

# 地域で考えたいから なりませんか

## アンケート結果から見る未加入問題

昨年、市は連合町会協議会と共同で町内会・自治会長を対象に、「町内会・自治会に関するアンケート調査」を実施しました。

その結果、現在の町内会の実態が浮き彫りとなり、町内会の機能と役割、役員の高齢化やなり手不足、未加入世帯の増加、活動の停滞、財源の減少、地域で活動する団体等との連携など、さまざまな課題を抱えていることが分かりました。

そこで、町内会の未加入問題について、アンケート結果を活用しながら考えていきます。

### 1,500世帯から8世帯まで 市内には大小172の町内会

市内には現在、172の町内会がありますが、最大で約1,500世帯から最小の8世帯までさまざま。1町内会あたりの世帯数は、単純平均で230世帯。

また、10年間で加入世帯数が増加した町内会は11.3%。同じ、または減少したとの回答は88.7%でした。

### 約3割が未加入世帯

全47,838世帯（平成20年3月末現在）に対し、加入率は、町内会に加入しているのが35,087世帯で、73.3%となっています。

アンケート結果では、加入率が90%以上は110町内会、50%以上90%未満は42町内会、50%未満は3町内会でした。分析したところ、加入率が低いのは、住宅地の中に急増しているアパート・マンションを含む地域ということが分かりました。

### 加入は強制？それとも義務？

町内会は、住民が自由な意思で参加できる地域の自治組織で、加入を強制したり義務付けることはできません。

しかし、昔から「向こう三軒両隣」と言われるように、お互いに近所同士が助け合いながら、問題があれば地域全体で話し合い、協力して解決していくのが町内会です。

また、万が一の災害時に頼りになるのは、近所の助け合いです。日ごろから声を掛け合い、顔見知りになっておくためにも、ぜひ加入してほしいものです。

### 未加入世帯は アパート入居者に多い

民間のアパート・マンションには、学生や単身者、転勤族、短期居住者などの人たちが多く入居しており、町内会へ加入しない傾向があります。そのような人たちは、地域との関わりが薄いこともあり、町内会への加入に消極的なケースもあるようです。

また、マンションの場合、独自の管理組合に加入していることもあるため、町内会への加入は重複と感じているのかも知れません。



室蘭市連合町会協議会  
会長 太田 稔さん

町内会への未加入者や町内会組織がない地域が増えており、当協議会でも対応が求められています。  
昨年、市と共同で実施した町内会アンケートで、加入を呼び掛ける町内会の取り組みや未加入者の考えなども知ることができました。今後の具体的な取り組みを検討する上で、活用していきたいと思えます。

# 地域のことは地域 町内会の仲間にな

## 町内会・自治会アンケート

### ■ 転入者には加入の呼び掛け

転入者に対して加入を呼び掛けているかという質問に対し、口頭または独自に作成したチラシなどを配布して呼び掛けていると回答した町内会は90.8%と、ほとんどが加入の働き掛けをしています。

会長自ら足を運んだり、班長が出向いて説明したり、広報紙や町内会の行事案内を配布するなどの方法で加入を呼び掛けています。

### ■ 加入を拒む主な理由は何？

一生懸命加入を呼び掛けても、加入を断られる場合があります。加入しない主な理由は、「学生、単身、短期居住」が第一で、次に「メリットがない、必要がない、関係ない、役員になりたくない、興味がない、近所付き合いしたくない」などです。そして、「プライバシー、個人の自由、生活困窮」などの理由もあり、「とても残念な思いをする」との、町内会役員の声をよく聞きます。

### ■ 加入の呼び掛けは ■ 分かりやすい活動情報の提供から

未加入問題を、町内会活動を点検し、見直すことから再スタートした町内会もあります。加入してもらうことだけが目的ではなく、地域住民が住んで良かったと実感できる町内会であることを住民の皆さんに知らせることで、住民同士が結びつきますので、未加入者にも情報提供して、活動を理解の上加入してもらおうと、時間が掛かっても丁寧な取り組みを続けていきます。

### ■ これからの町内会は ■ 地域で活動する団体の求心力

人間関係の希薄化が進むなか、加入促進の取り組みにはどの町内会も頭を悩ませています。「時間も労力も掛かると思うが、粘り強く対応していく」と話す町内会長もたくさんいます。

地域で活動する団体の核となる町内会は、地域のことを地域で考えるためには、なくてはならない存在です。町内会の立ち上げや加入促進などについて、市もしっかり応援していきます。

### ■ 加入方法として ■ アパートオーナー一括方式も

アパート建設が増加する中、町内会への加入の働き掛けとともに、建て主の町内会への協力の姿勢として、建て主が入居者数に応じて、定められた町内会費を支払う「アパートオーナー一括方式」というケースも増えてきています。

入居者への個別加入の呼び掛けと建て主への協力要請を併せて行うのも、加入促進の一つの方法かもしれません。

現在、当協議会では「加入促進検討部会」を設置して、単に町内会への加入を呼び掛けるだけでなく、町内会の役割や住民として果たすべきことなどを整理することとしています。

今後は、事業所にも町内会に加入して地域での活動に参加してもらうよう、また、従業員にも自分の住んでいる地域の町内会に加入していただくよう、市と連携して呼び掛けていきます。

また、町内会がない地域には、子どもやお年寄りの安心安全な暮らしを守るためにお互いが助け合うことの大切さや、地域の課題をみんなで話し合い、解決していく、住民の自治組織としての町内会の必要性を理解してほしいと願っています。

町内会設立のきっかけづくりや近隣町内会への橋渡し、説明会の開催など、ご希望に応じた応援をしますので、気軽に声を掛けてください。

町内会の必要性を理解して